

運営事業計画書（令和5年度）

1 区民講座について

事業名	目的、内容、期待される効果など	回数	総時間数	①募集対象	事業予算額				
				②募集人員	総経費	収入		支出	
				③1人当参加費		参加費	その他	講師謝金	その他
親子で参加出来る講座	施設全体で、若い家族の利用が増えている。スポーツ教室の付き添いやおはなし会の様子を見ても、父親の子育て参加が当たり前になっている。親子で楽しんで発散できる講座(フィンガーペイント講座)や親子で協力して何かを作り上げる講座(親子折り紙講座)など、子育てに楽しく役立ててもらいながら他の家族とのつながりも広げてほしい。	3	6	親子	45,000	60,000	0	15,000	30,000
				60組					
				1,000					
子ども向け講座	主に夏休みや冬休み期間を使って、幼児から小学生を対象にした講座を企画。「えのぐとあそぼう!」「干支の羽子板を作ろう」などアート系の講座の他に、「将棋教室」や「ゆび編み講座」などバラエティーに富んだ企画をしていきたい。4月には運動会前の「かけっこ講座」にも挑戦する。	3	6	幼児・小学生	35,000	45,000	0	15,000	20,000
				45					
				1,000					
料理講座	いつも人気の高い料理講座、過去には「スープカレー」「飾り太巻き」「燻製づくり」等を開講していずれも定員を上回る受講希望が寄せられた。スタッフが講師をした「肉まん講座」を楽しみにしている地域住民もいる。トレンドやニーズにアンテナを張りながら、地域の人気店にも声をかけながら、男性や働いている人にも配慮した日程を工夫したい。	2	4	地域住民	30,000	45,000	0	10,000	20,000
				30					
				1,500					
趣味の手作り講座	趣味の手作り講座については毎年度複数実施しており、これを継続する。企画に当たっては流行の要素を取り入れながら、「資源の再利用」や「気軽にチャレンジ」できる内容、スタッフの得意を活かして講師を担う講座を実施したい。	2	4	地域住民	20,000	40,000	0	10,000	10,000
				20					
				2,000					
お出かけ講座	貸し室数が少ない当館にとって、一つのテーマで複数回に及ぶ講座を企画するのは利用者への影響も考慮すると難しく、施設から外に出る「お出かけ講座」は有効な手段であり、参加者からの評判も上々。公園や大学構内の散策ツアーなどの他に、美術展や歴史的建造物などいろいろな所へ地域の皆さんと出かけていきたい。	1	3	地域住民	5,000	10,000	0	0	5,000
				20					
				500					
大人の勉強部屋	地域には向学心に燃えながらも、施設に足を運ぶ機会の少ない定年後の男性等も多くいる為、「大人の興味を満足させられる内容」を企画して、地区センターを訪れるきっかけ作りとしたい。美術や歴史・科学など、ジャンルにとらわれないテーマで行いたい。	2	10	地域住民	35,000	45,000	0	25,000	10,000
				30					
				1,500					
図書関係講座	八軒地域は子どもから大人まで読書熱が高く、図書室に対する期待も高い。この期待に応えるべく図書スタッフが企画する本関係の講座を実施。長年親交のある読み聞かせの達人を講師にお呼びしての講座を開催したり、小学生向けの「一日司書体験」などで、本の魅力を伝えていきたい。	2	4	地域住民	10,000	15,000	0	10,000	0
				30					
				500					

運営事業計画書（令和5年度）

2 地域住民の交流等を目的とした事業について

事業名	目的、内容、期待される効果など	回数	総時間数	①募集対象	事業予算額				
				②募集人員	総経費	収入		支出	
				③1人当参加費		参加費	その他	講師謝金	その他
はちけんみんなのひろば	アトリウムの壁やパネルを利用して、季節などをテーマにした展示型交流事業。コロナ禍においても来館者が自由に参加できて、張り出されたメッセージを読む楽しみもあった。地区センターを訪れる人々を巻き込んだワークショップ的なこの事業を、様々なテーマで展開、サークルや地域住民の活動も紹介していきたい。	5	各 1ヶ月程度	来館者	10,000	0	0	0	10,000
				0					
サロン・ド・ハッチ	毎月1回開催のサロン・ド・ハッチは、「うたの会」「子育てサロン」「手仕事の会」「リズム体操」などを通して、小さな子どもがいる親子から高齢者まで同じ空間で楽しめる多世代交流事業。特に「うたの会」は、地域住民と「はちけん」を結びつける原動力だ。令和5年度はこの「うたの会」から再開し、4年度好評だったサークルのコンサートやステージ発表も実施したい。	12	12	地域住民	30,000	0	50,000	0	30,000
				1,200					
				0					
はちけんはあとフェスタ	以前は「はちけん」の最大規模の交流事業として、春と秋に2回開催してきた。令和5年度は秋に「健康フェスタ」として医療法人の協力を得ながら講演や相談コーナーと、作業所の作品販売を行う。どこかのタイミングで、「フリーマーケット」ができればとも考えている。	2	6	地域住民	40,000	0	60,000	0	40,000
				600					
				0					
はちけん ハンドメイドマーケット	手作り品に限定したフリーマーケットは特に女性に人気のイベント。「はちけん」利用のサークルや手作り作家に声をかけ、地域住民からも募集して、20～30店舗揃えて開催したい。感染状況を見極めながら、開催を検討していきたい。	1	3	地域住民	20,000	0	40,000	0	20,000
				20					
				1,000					
西区との共催事業	コンサートなど音楽の催しにはいつもたくさんの地域住民が集まってくれる八軒地区。「西区文化フェスタ」などの規模の大きい音楽の催しを、西区との共催で行いたい。	1	2	地域住民	0	0	0	0	0
				150					
				0					
連合町内会や他団体等との共催・協力事業	日常的に連合町内会やまちづくりセンター・福祉のまち推進センター・学校・地域で活動する他団体との連携を密に取りあい、共催で地域密着型の交流事業を実施したい。	2	4	地域住民	0	0	0	0	0
				300					
				0					

運営事業計画書（令和5年度）

3 地域の憩いの場づくり施設活用事業(無料)について

事業名	目的、内容、期待される効果など	回数	総時間数	その他
卓球	卓球を通じて地域の人の交流を促進し、健康で生き活きと暮らすことに貢献する。参加者には以前より「登録者カード」を作ってもらい顔と名前が一致するようにしている。時間短縮・人数制限などの工夫をしながら、感染防止対策を徹底の上で実施していきたい。	22	66	従来は月曜日夜間(ホール半面)・金曜日の午後(ホール全面)で実施していたが、5月以降それぞれ月1回で再開する。換気やアルコール消毒をする時間が必要なので、これまでより30分短い時間設定とする。
バドミントン	バドミントンを通じて地域の人の交流を促進し、健康で生き活きと暮らすことに貢献する。参加者には以前より「登録者カード」を作ってもらい顔と名前が一致するようにしている。時間短縮・人数制限などの工夫をしながら、感染防止対策を徹底の上で実施していきたい。	11	27.5	従来は月曜日夜間(ホール半面)で実施していたが、5月以降それぞれ月1回で再開する。換気やアルコール消毒をする時間が必要なので、これまでより30分短い時間設定とする。
親子・子ども	ホールの広いスペースを使って、親子や子ども同士で自由に遊んでもらう。以前より参加者には毎回氏名と連絡先を書いてもらっている。時間短縮・人数制限などの工夫をしながら、感染防止対策を徹底の上で実施していきたい。	11	71.5	従来は毎週日曜日午前・午後で実施していたが、5月以降それぞれ月1回で再開する。換気やアルコール消毒をする時間が必要なので、午前は12時まで、午後は13～16時半までとする。
リフレッシュ運動教室	65歳以上を対象に、介護予防普及啓発とセルフケアの推奨を目的とした運動教室。初回と最終回に体力測定を行って、継続した運動の大切さを実感してもらう。感染防止対策を徹底の上実施していきたい。介護予防センター八軒との共催。	24	48	上期は5～7月に、下期は9～12月に、各12回行う予定。ホール全面を利用して各30名の参加で行う。感染対策は引き続き行っていく。
おはなし会	地域の親子や子どもたちが楽しみにしている月に1度の「おはなし会」は、読み聞かせボランティアサークルの活動を令和4年度より地域の憩いの場として行っている。	12	6	1階A室の壁を開放してアトリウムに広げ、コロナ禍にも対応できる環境で行っている。
アトリウム展示	地域の手作り作家・利用サークル・連合町内会・福祉のまち推進センター・学校・各種団体などに、地区センターの施設を作品展示や活動広報に活用してもらう。コロナ禍で活動自粛が多い中、地域の活性化につながる事業になればと考えている。	4	各 1ヶ月程度	アトリウムの壁やパネルを使った展示、吹き抜けを利用した作品展示などを予定。

※各事業については、管理業務仕様書「3 事業の計画及び実施に関する業務」を参照してください。

※表の枠が不足する場合は、ページを追加してご記入ください。

管理に係る収支計画書(様式5-1 令和5年度)

はちけん地区センター

単位:千円

	科目	指定管理業務			自主事業			計
		管理費	事業費	小計			小計	
収入	指定管理費			27,742				27,742
	利用料金収入			8,322				8,322
	その他収入			550			0	550
	収入計			36,614	0	0	0	36,614
支出	人件費		22,528	22,528			0	22,528
	旅費・交通費		70	70			0	70
	光熱水費		4,000	4,000			0	4,000
	通信運搬費		500	500			0	500
	租税公課		2,500	2,500			0	2,500
	行事費		50	50			0	50
	広告宣伝費		50	50			0	50
	保険料		55	55			0	55
	賃借料		300	300			0	300
	修繕費		400	400			0	400
	消耗品費		380	380			0	380
	備品費		50	50			0	50
	印刷製本費		150	150			0	150
	諸謝金		150	150			0	150
	委託費		3,000	3,000			0	3,000
	支払手数料		30	30			0	30
	教材費		100	100			0	100
	新聞・図書費		300	300			0	300
	行政財産目的外使用料		0	0			0	0
	法人経費	1,951		1,951			0	1,951
支出計	1,951	34,613	36,564	0	0	0	36,564	
利益等	収支			50	0	0	0	50
	自主事業による利益還元						0	0
	法人税等							50
	当期純利益							0

- ※ それぞれの項欄について、必要に応じて小区分を設定しても構いません。
- ※ 行が足りない場合は、適宜追加してください。
- ※ 税込みで記載してください(以下、様式5-2から5-4まで同じ)。
- ※ 「利益還元」の項には、自主事業による利益のうち還元額を記載してください。
- ※ 様式5-2から5-4までにより積算内容を記載してください。

収支計画書の積算根拠(収入)(様式5-2)

1.利用料金収入

単位:千円

区分	単位	利用料金 (単価)	利用回数 (見込み)	収入額 (見込み)	算出根拠等 (料金設定、利用回数設定についての考え方等)
ホール (全面)	午前	9,200	55	505	
	午後	11,500	100	1,150	
	夜間	13,800	50	690	
	全日	27,600	6	166	
	昼食	1,840	10	18	
	夕食	1,840	10	18	
	延長	2,760	5	14	
	時間貸し	2,760	350	966	※時間貸しは、時間数を回数に充てて算出
	計			586	3527
ホール (半面)	午前	3,500	280	980	
	午後	4,300	120	516	
	夜間	5,200	80	416	
	全日	10,400	3	31	
	昼食	690	15	10	
	夕食	690	12	8	
	延長	1,040	50	52	
	時間貸し	1,040	600	624	※時間貸しは、時間数を回数に充てて算出
	計			1160	2637
集会室A	午前	700	170	119	
	午後	850	160	136	
	夜間	1,000	100	100	
	全日	2,000	0	0	
	昼食	130	30	4	
	夕食	130	10	1	
	延長	200	0	0	
	時間貸し	200	150	30	※時間貸しは、時間数を回数に充てて算出
	計			620	390
集会室B	午前	700	170	119	
	午後	850	160	136	
	夜間	1,000	100	100	
	全日	2,000	1	2	
	昼食	130	55	7	
	夕食	130	0	0	
	延長	200	0	0	
	時間貸し	200	100	20	※時間貸しは、時間数を回数に充てて算出
	計			586	384
集会室AB	午前	1,000	180	180	
	午後	1,200	200	240	
	夜間	1,500	180	270	
	全日	3,000	1	3	
	昼食	200	0	0	
	夕食	200	0	0	
	延長	300	0	0	
	時間貸し	300	60	18	※時間貸しは、時間数を回数に充てて算出
	計			621	711
集会室C	午前	700	350	245	
	午後	850	240	204	
	夜間	1,000	154	154	
	全日	2,000	1	2	
	昼食	130	40	5	
	夕食	130	9	1	
	延長	200	10	2	
	時間貸し	200	300	60	※時間貸しは、時間数を回数に充てて算出
	計			1104	673
合計				8,322	

※ 行が足りない場合は、適宜追加してください。

※ 税込で記載してください。

※ 続き部屋の場合は、分けて貸した場合、分けずに貸した場合の両方の区分を設けて記載してください。

2.その他の収入

単位:千円

項目	事業名	収入額 (見込み)	摘要
指定管理 業務	講座収入	350	講座受講料
	交流事業収入	150	フェスタ・ハンドメイドマーケット等の収入 サロン・ド・ハッチ「うたの会」歌集売り上げなど
	雑収入	50	コピー・印刷サービス・古紙回収
	指定管理業務収入計	550	
自主事業			
	自主事業収入計	0	
合計		550	

- ※ 項目毎に、事業単位で記載してください。
- ※ 行が足りない場合は、適宜追加してください。
- ※ 自主事業において札幌市その他の機関や団体からの補助金の交付を受ける予定がある場合には、「摘要」欄に補助金の交付元名、補助事業名、補助率等を簡潔に記載してください。

収支計算書の積算根拠(支出・物件費)(様式5-4)

単位:千円

1 指定管理業務

科目	支出額(見込み)		摘要
	管理費	事業費	
旅費・交通費		70	会議費・旅費交通費・教育研修費
光熱水費		4,000	電気・ガス・水道
通信運搬費		500	電話・プロバイダ・各種送料・どさんこシステム保守管理料 ホームページ保守管理料
租税公課		2,500	消費税
行事費		50	交流事業消耗品・ボランティアサークル助成金
広告宣伝費		50	チラシ制作・ホームページ整備費
保険料		55	支払保険料
賃借料		300	リース料
修繕費		400	修繕費
消耗品費		380	事務用品費・消耗品費
備品費		50	器具備品費
印刷製本費		150	複合機カウント代
諸謝金		150	講師謝礼
委託費		3,000	機械警備・電気保守・エレベーター・消防設備・舞台装置 ボイラー・自動ドア・除排雪・定期清掃・建築法定点検 廃棄物処理費
支払手数料		30	銀行振込手数料・代引き手数料
教材費		100	講座教材費
新聞・図書費		300	図書室新聞雑誌
行政財産目的外使用料		0	
法人経費	1,951		法人管理費
計	1,951	12,085	

※ 行が足りない場合は、適宜追加してください。

※ 「摘要」欄には支出見込額の算出根拠を記載してください。